

毎月1・15日発行

されています。

この機会に次の通り地震への

この号の主な内容

2面 新型コロナウイルス感染症 新たな支援策

9月9日は救急の日 3面

アライグマに注意 4面

6・7面 5面 健康 みんなの窓^など

人□●198,626(+144) 世帯数●83,599(+905) 2020年8月1日推計 ()は前年8月1日比

発行・伊丹市広報課

スマホ版 見り 日

〒664-8503兵庫県伊丹市千僧1-1

阪神・淡路大震災で被災した阪急伊丹駅

倒壊した高架

3、災害の未然防止と被害の軽減を目的に制定された9月1日は、災害について認識を深め、備えを強化

防災の日」です。災害が発生したとき、被害を少し

忘れず、防災意識を高めるため 毎年9月1日を「防災の日」 関東大震災での被害を

784 · 8166 ^ °

ついて考えてみませんか。問い合わせは市危機管理室 でも軽減できるよう、家庭と地域の「防災・減災」

共に負担が掛かるため、普段か

ら食べ慣れているものなどがあ

地震の発生確率は70~85%とさ と、今後30年以内の南海トラフ と定めています。 国の地震調査委員会による

予想されています。本市では、 震度6弱の揺れが起こると想定 同地震により市域のほとんどで れ、高い確率で発生することが な空間」を作っておきましょ

家具を選び、壁に固定する▽避 さがないように家具の向きや配 難路確保のため、出入り口をふ を置かない▽なるべく背の低い ▽寝室などにできるだけ家具 置を工夫する

生時、公的な支 備蓄】災害発 生活必需品 など。

援物資はすぐに 届かない場合が

対策を行いましょう。 地震が発生する前に

ておきましょう。

避難場所・避難所の確認】

放送設備――などで放送しま 急告知FMラジオ▽教育施設内 エムいたみ(79・4メガッパ)

認定を受けている高齢者 か高齢者のみの世帯)

同制度は、▽要介護3~5の

地震が発生したら、姿勢を低

最低3日~1週間分の備蓄をし

▽緊

度」に取り組んでいます。

ると精神的にも落ち着きます。

もの」と考え、次の通り「安全 発生時は、「家具は必ず倒れる 【家の中の安全対策】 大地震

公開しています。日頃からハザ どをまとめたハザードマップを れる区域や避難場所、避難所な 市は、災害ごとの被害が予測さ -ドマップなどを確認して災害

> り、揺れが収まるまでその場で くし、頭を守るなどの姿勢をと

が作成した避難行動要支援者名

展一市

肢体が不自由な人-

―など、

市

1階のは

害者手帳 (1・2級)保持者で、

▽身体障

簿のうち、個人情報の取り扱い

に関する同意確認で同意した人

瞰図に見る昭和の伊丹」。鳥

待ちましょう。

緊急時の集合場所や緊急連絡先 を決めておきましょう。 に備えておきましょう。 また、あらかじめ家族全員で

トと一緒に避難できる避難所に

では、市立中学校・高校をペッ

の情報を地域の人々や各支援団

体に提供し、平常時の見守りや

災害時の安否確認を通して地域

のつながりを育む制度です。

にあらかじめ決めた支援員の協

また、個別支援で災害発生時

【ペットと同行避難を】本市

定めています。

5弱以上が予想され、市域にお 市は、緊急地震速報 外拡声器(市内28カ所) する場合に自動で放送) いても震度4以上の地震が発生 (速やかに正確な情報収集を) (最大震度 マエフ を▽屋

地震が発生したら

り、住民に被害を及ぼすことの も重要です。また、被災動物を る被災者の心のケアの観点から 物愛護だけでなく、飼い主であ 防止にもつながります 放置することで野犬などにな ペットと避難することは、

【避難所での感染症対策】

市

員 (2人) には、緊急告知FM

援護者とその人を支援する協力 度」にも取り組んでいます。

ラジオを1人1台ずつ無償貸与

などを徹底します(その他の対 拡大防止のため、避難所での身 は、新型コロナウイルスの感染 策は本紙2面を参照)。 体的距離の確保や消毒液の設置 避難所での感染症対策のた 〉在宅避難や親戚・友人宅

願いします。

地域の見守り活動に協力をお

しています。

着用▽手洗い▽咳エチケットの 避難などの分散避難▽マスクの 取得費用を助成 防災士資格

成しています。予算額に達し次資格取得に係る費用の一部を助 する講座の受講料など、 る講座の受講料など、防災士市は、日本防災士機構が認証

などに協力をお願いし

見守り活動に協力を

市は、災害対策基本法に基づ

「避難行動要支援者支援制

合わせを。

詳しくは市危機管理室へ問

ダウンロードを

市は、避難関連情報や気象警報な リ「ひょうご防災ネット」を導入しました。

いつ発生するか分からない災害に備え、ダウンロードをお願いします。詳しくは二次元コー

備えておくことが重要です。 料、日用品などの生活必需品を あります。各家庭で飲料水や食 災害時は不安や疲れなど心身

に関する情報を提供するスマートフォンアブ

ドから確認を。



また、今後、市が運用している「緊急災害 情報メール」を同アプリ内の緊急情報等メ ルサービスに移行します。新規登録を行う場 合は、itami@bosai.netに空メールを送信 し、返信メールから手続きをしてください。

市危機管理室☎784-8166

新型コロナウイルス

感染拡大防止に協力を

8月6日時点、新型コロナウイルスの 新規感染者数が県内で急増しており、市 内でも感染者が確認されています。

感染拡大を防ぐため、▷感染再拡大地 域の接待を伴う飲食店や酒類の提供を行 う飲食店、カラオケなどの利用の自粛▷ 感染防止対策がされていない施設の利用 を控える▷大人数での会食や飲み会、大 声での会話を避ける ▷3密の回避や熱中 症に留意したマスクの着用など「ひょう ごスタイル」の実践一 ―などに協力をお 願いします。

完恵 (伊丹町役場)



戦。

る戦争遺産を紹介します。

ます。

設などの現在との違いを紹介し

丹市制施行のころ」。当時と現

[11月10日火] [80年前/伊

在を振り返りながら、これから

者の安否確認や初期避難を行う 力のもと、可能な範囲で要援護

「災害時要援護者避難支援制

制施行当時の市庁舎

間博物館☎8・0582。

特別展示室で、秋季企画 10日~11月29日、博物館 の記録~過去と未来を結 制施行80周年記念『伊丹

995) 年1月17日に発生した

神・淡路大震災」。平成7

8月10日祝】「25年前/

阪 $\widehat{1}$

も残るモニュメントについて紹 阪神・淡路大震災の様子と現在

介します。

伊丹前80年0

信します。 更新日と内容は次の通り。

ずれも11月29日まで公開。

U

制施行80年を解説する動画を配 日から、同館ホームページで市動画を配信 博物館は、8月10)市制8年記念インターネッ

に紹介します。

史を、現在との結び付きととも 施行88周年を迎えます。 11月10日に誕生し、今年で市 同展は、本市が刻んできた歴 本市は昭和15 (1940) 年 制 「広報伊丹」は再生紙を使用しています

ぶもの』」を開催します。

の伊丹を紹介します。